福井県衛生環境研究センター活動報告　概要

発表演題名	福井県の河川におけるポリオキシエチレンアルキルエーテルの実態調査および発生源の解析
発表学会名	第５８回日本水環境学会年会
発表者名	大野木　卓（環境部）
開催場所	九州大学伊都キャンパス（福岡県福岡市）
発表日時	令和６年３月７日（木）　１０：４５～１２：１５
発表内容	ポリオキシエチレンアルキルエーテル（以下、「AE」という）は界面活性剤であり、洗剤や乳化剤、分散剤等として用いられている。AE は、環境省により詳細な評価を行う候補物質とされている。一方、県内の河川における AE の実態は把握されていない。そこで、県内の主要河川で実態調査を行った。 県内の主要な 29 河川 34 地点を対象に四季に各１回調査を実施したところ、すべての地点で AE が検出されたことから、県内に広く発生源が分布していると推察された。また、調査地点間で季節変動などが異なり、各地域の発生源の違いが影響している可能性あり、追加調査を行った地域では複数の発生源が寄与していることが推察された。